

日本学校ソーシャルワーク学会 東海・北陸ブロック研修会

学校現場で活かすスクールソーシャルワークの視点 ～ケース会議における包括的アセスメントの活用～

スクールソーシャルワークでは、学校現場における包括的アセスメント・プランニング、ケース会議などが重要であるといわれます。しかし、それらは教職員のみならずスクールソーシャルワーカー自身にとっても難しいと感じるものです。

そこで今回は、架空事例を用いた模擬ケース会議を参加者全員が体験する中で、包括的アセスメント、有効なプランニングのポイント、ケース会議のコーディネートについて理解を深め、学校現場でのスクールソーシャルワークの視点の活かし方について考える機会とします。

日 時	2016年6月18日(土) 10:00~12:00
場 所	アクトシティ浜松 研修交流センター 402会議室 (JR浜松駅徒歩5分)
参加対象	日本学校ソーシャルワーク学会員、スクールソーシャルワーカー、教育関係者 社会福祉士、精神保健福祉士、スクールカウンセラー、研究者等
参加費	無料
定 員	40名
参加方法	事前申込 *申し込み方法は下記参照
受付開始	9:40
講 師	青木 まゆみ 氏 牧之原市および焼津市教育委員会スクールソーシャルワーカー 社会福祉士、精神保健福祉士
主 催	日本学校ソーシャルワーク学会 東海・北陸ブロック運営委員会

【申込方法】

ssw2016hamamatsu@gmail.com (申込み専用) に、参加希望の研修会
(午前・午後・両方)・氏名・所属・連絡のつく電話番号・懇親会参加の
有無を記入して6月15日までに申込

※午後は、学校ソーシャルワーク研修会(チラシ参照)です。
会場は、同じ建物の62研修交流室になります。こちらもご参加ください。

【懇親会】

浜松駅近辺の飲食店にて。参加費 4千円程度で予定。



